

# INFORMATION

最新の情報は生理学会ホームページをご覧ください (URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/psj/>)



## ASTRAZENECA RESEARCH GRANT 2002 募集

AstraZeneca 株式会社では、昨年に引き続き、日本における若手研究者の意欲的な基礎研究に対する研究助成事業の一環として、下記の領域に関する研究を募集します。今年、対象領域として薬物動態も追加しました。また、応募にあたり全ての方が多くの時間を割かなくてもすむように、応募手続きを変更します。すなわち、まず応募する研究計画の概略を提出していただき、第一次選考を行います。その後、第一次選考に合格された方だけに詳細な計画を提出していただき第二次選考を行います。

### 募集する領域と研究課題

1. 中枢神経系
  - Neurodegenerative disease model (especially Parkinson's disease) and new treatment approaches to neurodegenerative diseases and overactive bladder
  - Basic research in connection with schizophrenia, bipolar disorder and other psychiatric disorders
2. 心循環器系
  - The role of lipids in the etiology of the metabolic syndrome
  - New mechanisms involved in hypertension
3. 鎮痛
  - Pharmacology of peripheral nociceptors and novel mechanisms of chronic pain
  - Migraine: mechanisms and models
4. 呼吸器・炎症
  - Mechanisms of the disease process and ways of measuring these in animal models of COPD
  - The role of iNOS in the damage associated with COPD
  - The role of chemokines or certain cytokines, for example IL-1 & IL-18 in respiratory inflammation
5. 消化器系
  - Mucosal barrier dysfunction and Disease
  - Visceral hypersensitivity and Disease
  - Central modulation of visceral pain
  - Modulation of LES (Lower Esophageal Sphincter)
  - The role of enteroendocrine cells in GI disease
6. 腫瘍
  - Cell cycle checkpoints in cancer cells
  - Selective apoptosis induction in tumours
  - Selective cell cycle control in tumours
  - Tumour angiogenesis
7. 感染
  - Drug resistance in pathogens-structure-activity relationships for efflux pumping-
8. 毒性学
  - The development of biomarkers of toxicity
  - Assessing cardiotoxicity, reprotoxicity and immunotoxicity; research on mechanisms of toxicity as well as methods/models
  - Development of novel system for toxicity as-

essment by using toxicogenomics analysis

- Development of novel assessment method for genotoxicity and carcinogenicity

#### 9. 薬物動態学

- Ethnic differences in selected transporters
- Regulation of transporter expression

第一次応募期間；平成14年2月1日から3月31日

まで

第二次応募期間；平成14年5月（一次合格通知）から6月30日  
研究助成金（奨学寄付金）；1件あたり、200万円

応募に関する詳細は、『ASTRAZENECA RESEARCH GRANT 2002応募要領』をご参照ください。

## 応募要領

### 応募資格

- 日本国内の研究施設に所属する基礎研究者
- 所定の申請書に英文にて記入してください。日本語での申請は受け付けておりません。
- WINDOWS Word 文書のファイルとして保存してください。（特にMacユーザーの方はこの点をご留意下さい。）

### 申請書記入要領

- 研究計画の記載量は各項目の目安を参考にしてください。
- 研究助成金は奨学寄付金の方式で納付することになりますので、当該助成に関わる法令及び規則等に従い、出張旅費、会議費、試薬購入費、実験動物等購入費、消耗用器具備品費等に研究費を支出していただくことになります。
- 添付申請書をダウンロードして、E-Mail ; research.grant@astrazeneca.com にご送付下さい。

### 申請書提出方法

- メール送付の際、カバーレターに下記を明記して下さい。
  1. 選ばれた領域名、例えば、「1. 中枢神経系」
  2. 日本語の氏名及び所属施設名（採択通知は日本事務局が窓口で行います。）

### 審査

- AstraZeneca 本社各治療薬探索グループ（UK, USA, Sweden）の専門家による

### 応募締切

- 第一次選考の応募締切：平成14年3月31日
- 第二次選考の提出期限：平成14年6月30日
- E-Mailによる個別通知（第一次選考結果5月初頃、第二次選考結果9月初頃）

### 発表

- 採択された方には、本年10月～来年2月に大阪にて開催される AstraZenca の治療領域研究会にて過去の成績と展望の発表をお願いする予定です。

### 研究助成金の納付

- 研究助成金は研究奨学寄付金として納付されま

### 研究助成金の継続

今年度採用された方は、次年度の公募対象となりませんが、研究成果を報告書にて提出していただくか、AstraZeneca 社内にて発表していただきますと、ご希望がお有りの場合翌年度の審査対象とし継続の可否の判定をさせていただきます。

### 連絡先：

アストラゼネカ株式会社

前臨床開発部

クラント/Virtual Research Institute

事務所

Tel：06-6453-7594

Fax：06-6453-7576

<http://www.astrazeneca.co.jp/research/index.html>